



市経済局

# ものづくり産業活性化支援

## 田尻機械らの6件採択

市経済局は2日、2007年度に創設した「札幌市ものづくり産業活性化支援事業」のうち、8月末までに公募していた「新製品開発・既製品改良に関する事業」について田尻機械工業の雪氷利用システムなどを6件を採択したことを明らかにした。

同事業は、市内製造業者に経費の一部を補助することとで、市内製造業の競争力を成長性を高め、市経済の活性化を図ろうと、6月の内付け補正予算で創設したも

の。同事業では新製品開発・既製品改良に200万円、人材育成・確保にはそれぞれ50万円を上限に、経費の2分の1以内を補助する。このうち新製品開発などは7月から8月末まで公募。7件の申請に対し、外部審査委員会などの審査を経て6件を採択。ネットワーク構築、人材育成などは12月21日まで公募を受け付けている。

今回、採択されたものは、次の通り。  
△北海道システムサイエンス(東区)「粗製グリセリン

△ス(北区)「チップ自動整列機開発」△主にバイオ関連実験に用いられる実験器具(ビペット)の先端に取り付けるチップをラックに自動で整列させる機械を開発する

▽田尻機械工業(中央区)「雪氷利用輸送システムの開発」△鉄道コンテナ用氷庫ユニットの開発

△「雪氷利用輸送システムの開発」△鉄道コンテナ用氷庫の改良により、物流過程において環境性、経済性に優れた輸送システムを開発する

▽マシステム事務器(西区)「PP(ポリプロピレン)製パッケージ開発」△小口ト生産への対応を目指してPP製透明パッケージの最適な形状を実現するため、組み立て機器を改良

△フルカワテクノロジイ

△新琴似5番地地区▽新琴似6番地▽36万m<sup>2</sup>▽屯田地区▽13万m<sup>2</sup>▽新琴似8番地▽88万m<sup>2</sup>▽屯田東部地区▽10万m<sup>2</sup>▽新琴似5番地▽12万m<sup>2</sup>▽屯田北部地区▽8万m<sup>2</sup>▽新琴似5番地▽8万m<sup>2</sup>▽屯田東部地区▽10万m<sup>2</sup>▽新琴似5番地▽12万m<sup>2</sup>▽屯田北部地区▽8万m<sup>2</sup>

# 74カ所の雪堆積場開設

## 雪対策室

# 政策入札の検証を

市議会 質問  
定 3 代

2日に開かれた第3回定例市議会の代表質問で藤川雅司氏(民主党・市民連合)は、低入札価格調査の増加やくじ引き入札への対策、政策入札の今後のあり方などについてただした。市側は総合評価方式が、行き過ぎた価格競争の抑制に一定の効果があること、入札額が一定基準を下回った場合の効果があること、入札額が一定基準を設けるなどの対策、政策入札につ

いては2007年度から試行しており、この結果を検証するとの考え方を示した。

藤川氏は低入札価格調査の増加や、予定価格の事前公示の弊害と考えられる最低制限価格と同額による、転落札した事例もあり、行き過ぎた価格競争抑制に一定の効果があると見ており、さらに総合評価方式を採用していく。2億円以上の工事で実施している低入札価格調査制度では、入札額が一定基準を下回った場合、失格になる基準を導入するなどの対策を講じた。

市側は「06年度から試行した総合評価方式は、くじ引き入札対策では

## 2010年に大学院

加藤副市長 市立大に設置表明

2日に開かれた第3回定例市議会の代表質問で、加藤副市長は、札幌市立大学の大学院を2010年4月に設置する予定であることを明らかにした。細川正人氏(自民党)の質問に答えた。

細川氏は「大学院設置にかかる地域貢献が期待できる」として、現時点で想定している設置時期や規模などを質問した。

これに対し加藤副市長は

「規模や内容の詳細については札幌市立大学を設置・運営している公立大学法人で検討中」としながらも、「デザイン学部と看護学部の2つの研究科で構成する計画を示し、「学部における

る際の副産物である粗製グリセリンを主燃料とする温水ボイラー開発

△エルムデータ(厚別区)

「フェリー乗船中でもデータ通信が可能な保冷車の輸送品質管理システム」△パ

ケット通信を利用した保冷車のリアルタイム輸送品質管理システムを、「フェリー乗船中でもリアルタイムな

に改善

政策入札については「除雪や災害防止協力会に加入する企業など、地域を対象として、総合評価方式で優遇するなどの政策入札を07年度から試行してお

り、この結果を検証する。

政策入札の事後公表を一括して実施する道の状況や、入札等管理委員会の議論を踏まえ、引き続き検討する」と答えた。

また、藤川氏は小澤正明副支戸長を本部長とする「入札制度改善推進会議」を設置した趣旨と目的について質問。市側は「公正な競争の促進と適正な施工の確保を図るために、具体的な改善策を検討するプロジェクトとして設置した」と述べた。

◆民有地(民活型・特命

万m<sup>2</sup>▽拓北地区▽52万m<sup>2</sup>  
新琴似5番地▽36万m<sup>2</sup>▽新琴似6番地▽36万m<sup>2</sup>▽屯田西部地区▽13万m<sup>2</sup>▽新琴似8番地▽88万m<sup>2</sup>▽屯田東部地区▽10万m<sup>2</sup>▽新琴似5番地▽12万m<sup>2</sup>▽屯田北部地区▽8万m<sup>2</sup>

△第一新川橋下流左岸▽6万m<sup>2</sup>▽森林公園橋下流右岸▽6万m<sup>2</sup>▽平和地区▽16万m<sup>2</sup>▽寒春地区▽6万m<sup>2</sup>  
△手稲区 1カ所、56万m<sup>2</sup>▽石狩湾新港西地区▽56万m<sup>2</sup>

◆(1)計画搬入量(2)開